

令和2年度

琉球大学大学院理工学研究科（博士後期課程）

学生募集要項

一般選抜，社会人特別選抜，外国人留学生特別選抜

生産エネルギー工学専攻（第2次学生募集）

出願期間	令和2年2月21日（金）～2月25日（火）
語学試験，口述試験	令和2年2月27日（木）
合格者発表	令和2年3月13日（金）

琉球大学大学院理工学研究科

琉球大学大学院理工学研究科博士後期課程各専攻の

人材の養成及び教育・研究上の目的

専攻	人材の養成及び教育・研究上の目的
生産エネルギー工学専攻	生産エネルギーに関する学際的・融合的な分野に関する教育・研究を通して、高度な専門的知識と技術を兼ね備えた創造性豊かな技術者・研究者の養成を目的とする。

琉球大学大学院理工学研究科(博士後期課程)
入学者受入方針(アドミッションポリシー)

生産エネルギー工学専攻

生産エネルギーの研究に関係する理工学分野に強い関心を持ち、国際的な研究者、技術者として世界をリードする意欲のある学生を求めます。

目 次

[一般選抜，社会人特別選抜，外国人留学生特別選抜]

1. 専攻，講座及び募集人員	3
2. 出願資格	3
3. 出願書類の受付期間	4
4. 出願書類の提出先	5
5. 出願書類	6
6. 東日本大震災，熊本地震，平成30年7月豪雨又は北海道胆振東部地震により被災した 令和2年度琉球大学入学者選抜試験志願者の検定料に関する特例措置について	8
7. 選抜方法	9
8. 試験日程及び試験場	9
9. 合格発表	9
10. 入学手続	10
11. 長期履修制度について	10
12. 個人情報の取り扱い	10
琉球大学案内図	12
試験場案内図	13
入学志願書等	

1 専攻、講座及び募集人員

専攻名	講座名	募集人員
生産エネルギー工学専攻	生産開発工学，エネルギー開発工学	若干名

※ 募集人員の中には，社会人特別選抜，外国人留学生特別選抜の若干名を含む。

2 出願資格

(1) 一般選抜

次の①～⑧のいずれかに該当する者としてします。

- ① 修士の学位を有する者及び令和2年3月31日までに修士の学位を取得見込みの者
- ② 外国において，博士前期課程と同等以上と認められる課程を修了した者及び令和2年3月31日までに修了見込みの者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し，修士の学位に相当する学位を授与された者又は令和2年3月31日までに修了見込みの者
- ④ わが国において，外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，修士の学位を授与された者又は令和2年3月31日までに授与見込みの者
- ⑤ 国際連合大学（国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項の規定によるものをいう。）の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者又は令和2年3月31日までに授与見込みの者
- ⑥ 外国の学校，第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し，大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示118号）
- ⑧ 本研究科において，個別の入学資格審査により，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で，24歳に達した者及び令和2年3月31日までに24歳に達する者

(2) 社会人特別選抜

次の①，②のいずれかに該当する者としてします。

- ① 修士の学位を有する者及び外国において，修士の学位に相当する学位を授与された者で，その後，官・公並びに企業等に職員として勤務中であり，勤務成績が優秀であると所属長が認められた者で，在職のまま入学を希望する者
- ② 大学を卒業した後，又は外国において，学校教育における16年の課程を修了した後，官・公並びに企業等に職員として勤務し，その勤務年数の中に大学及び研究機関並びに民間企業等の研究所，その他研究開発の施設において入学した時点で2年以上研究に従事し，勤務成績が優秀であると所属長が認め，在職のまま入学を希望する者で，研究業績を証明する書類（学術論文，研究報告書，著書，特許等）により本研究科において，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(3) 外国人留学生特別選抜

次の①, ②のいずれかに該当する者とします。

- ① 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和2年3月31日までに授与される見込みの者
- ② 外国において、学校教育における16年の課程を修了した後、大学及び研究機関、民間企業等の研究所、その他研究開発の施設において2年以上研究に従事した者で、研究業績を証明する書類（学術論文、研究報告書、著書、特許等）により、本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(注) 出願資格認定について

- ① 出願資格(1)の⑧, (2)の②及び(3)の②により出願しようとする者は、「入学資格認定願書」, 「入学試験出願資格認定検査書」, 「研究業績調書」(すべて本研究科所定用紙)に研究業績を証明する書類または写しを添付し、次の期限までに各学務係に持参か郵送で提出してください。

生産エネルギー工学専攻
令和2年2月13日(木) 17:15 必着

- ② 出願資格認定の結果は次の期日までに本人へ通知文書を発送する。

生産エネルギー工学専攻
令和2年2月20日(木)

なお、提出された書類はいかなる理由があっても返還しません。

3 出願書類の受付期間

生産エネルギー工学専攻
令和2年2月21日(金)～2月25日(火) 17:15 必着

- (1) 持参する場合は9:00から17:15までです。(12:00から13:00の間を除く)
- (2) 郵送する場合は必ず書留速達とし、上記期日までに必着のこと。なお、受付期間内に到着しない場合は受理しないので、郵便事情を考慮して十分余裕をもって発送してください。
- (3) 受理された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

4 出願書類の提出先

生産エネルギー工学専攻	
郵便番号	〒903-0213
住 所	沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
担 当	琉球大学工学部 学務係
電 話	098-895-8583 (直通)
F A X	098-895-8590

入学志願書等は、琉球大学工学部ホームページ(<http://www.tec.u-ryukyu.ac.jp/>), からダウンロードしたものをすることも可能（印刷は必ず A4 サイズとし、入学志願書と履歴書を両面印刷で出力すること）。

5 出願書類

出 願 書 類	摘 要
入 学 志 願 書	本研究科所定の用紙に必要事項を記入してください。
受験票・写真票	写真票の写真は、正面上半身脱帽（縦4 cm×横3 cm）で出願以前3ヶ月以内に撮影したものを使用してください。
修士課程修了（修了見込み）証明書または資格認定書	出身大学長（研究科長）が作成したもの（ただし、本研究科博士前期課程を修了見込みの者については、提出を要しない）、又は本研究科が作成した資格認定書が必要です。
研究（希望）計画書	本研究科所定の用紙に希望する研究テーマまたは分野について、目的又は構想について研究指導を希望する教員と相談のうえ、1,000字（英語の場合は、500 words）以内で記入してください。
検定料納付証明書 (大学用)	<p>検定料 30,000 円（別添の「検定料振込書」を使用してください）</p> <p>検定料振込期間 : 令和 2 年 2 月 2 1 日(金) ~ 2 月 2 5 日(火)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>※以下の者は、検定料は不要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 国費外国人留学生 ② 令和2年3月に本学大学院（博士前期課程・修士課程）を修了し、引き続き理工学研究科博士後期課程に進学する者 </div> <p>※検定料を最終日に振込む場合は、16時までに振込んでください。</p> <p>※特例措置対象者（P. 8 6 東日本大震災、熊本地震、平成30年7月豪雨又は北海道胆振東部地震により被災した令和2年度琉球大学入学者選抜試験志願者の検定料に関する特例措置について 参照）は、検定料を振込まず、申請手続を行ってください。</p> <p>1. 振込方法</p> <p>ア. 検定料振込書の※印欄を黒のボールペンで正確に記入してください。 《依頼日、入学志願者氏名（フリガナ）、住所、電話番号、振込先（枠内に○印）》</p> <p>イ. 必ず金融機関（銀行等）の窓口で振込み、ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。</p> <p>ウ. 振込手数料については、志願者本人負担となります。</p> <p>エ. 金融機関窓口から「検定料納付証明書（大学用）」を受け取る際は、取扱金融機関収納印を確認してください。</p> <p>オ. 「検定料納付証明書（大学用）」は<u>出願書類に同封して提出</u>してください。</p> <p>※この募集要項添付の「検定料振込書」が使用できない場合は、各金融機関備付の振込依頼書で振込んでください。</p> <p>振込依頼人氏名は、先に募集区分（生産エネルギー工学専攻及び総合知能工学専攻は751、海洋環境学専攻は731）、次に志願者本人氏名としてください。</p> <p>例 ★生産エネルギー工学専攻及び総合知能工学専攻 751 タ`イカ`ク タロウ</p> <p>振込先口座、金額及び募集区分は「検定料振込書」で確認してください。 受領書の写しを「検定料納付証明書(大学用)」の代わりに提出してください。</p> <p>カ. 外国からの銀行振込みの場合 検定料の振込先をお知らせします。外国から振込む場合は円建てで振込んでください。</p> <p>※なお、外国送金にかかる一切の手数料（振込手数料、経由銀行手数料等）は振込人本人負担とします。</p> <p>受取人 大学名 University of the Ryukyus 住 所 1 Senbaru, Nishihara, Okinawa, Japan</p>

<p>検定料納付証明書 (大学用)</p>	<p>銀行名 Bank of the Ryukyus Branch Office (支店名) : Ginowan Account No. (口座番号) : 4 2 8 7 1 1 住 所 1-5-3 Ginowan, Okinawa, Japan 電 話 (098) 893-2231</p> <p>2. 留意事項</p> <p>ア. 検定料が振込まれていない場合、「検定料納付証明書(大学用)」が出願書類と同封されていない場合、「検定料納付証明書(大学用)」に取扱金融機関収納印がない場合は、出願書類を受理しません。</p> <p>イ. 既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>① 検定料を振込んだものの、出願しなかった場合(出願書類を提出しないまま受付期間が終了、又は書類不備等により出願書類が受理されなかった場合)</p> <p>② 誤って検定料を二重に振込んだ場合</p> <p>③ 特例措置対象者(P.8 6 東日本大震災、熊本地震、平成30年7月豪雨又は北海道胆振東部地震により被災した令和2年度琉球大学入学者選抜試験志願者の検定料に関する特例措置について 参照)が検定料を振込んだ場合</p> <p>※上記①・②に該当する場合は、本募集要項添付の「返還金払戻請求書」に必要事項を記入し、払戻の理由を選択、氏名欄へ押印の上、「検定料納付証明書(大学用)」を同封して以下の送付先へ送付してください。(封筒には「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください)。</p> <p>※上記③に該当する場合は、返還手続(P.8 4. 申請の方法 参照)を行ってください。返還は銀行振込で行います。保護者名義口座の場合は必ず続柄も明記してください。ゆうちょ銀行口座を指定する場合は、振込用の店名・店番・預金種目・口座番号を明記してください。返還には請求書受理後2~3ヶ月程度かかります。</p> <p>送付期限：令和2年3月31日(火)</p> <p>送付先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 琉球大学財務部経理課収入・支出係 TEL 098-895-8058</p>
<p>返信用封筒 (受験票送付用)</p>	<p>受験票の郵送を希望する者は、長3封筒(縦23cm×横12cm)に372円分切手(速達)を貼付し、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記のうえ提出してください。</p>
<p>在留資格を証明するもの (外国籍の者のみ)</p>	<p>日本国内に居住している者は、入国査証(Visa)の写し、住民票の写し(市区町村長発行。記載事項の省略が無いもの。)等を提出してください。</p> <p>日本国内に居住していない者は、「入国カード」の写し又は旅券(パスポート)等の写しを提出してください。</p>
<p>職務経歴書</p>	<p>社会人特別選抜で出願する者は、本研究科所定の用紙に、職務内容、学術論文、研究報告書、著書、特許・実用新案等社会における研究活動状況を示すものを記入してください。</p>
<p>推薦書</p>	<p>社会人特別選抜で出願する者は、本研究科所定の用紙に、勤務先の所属長等が作成したものを提出してください。</p>
<p>成績証明書</p>	<p>出身大学長(研究科長)が作成したものを提出してください。</p>
<p>修士学位論文の要旨 又は 修士学位論文計画書</p>	<p>選抜方法を問わず、国内外において修士の学位を授与された者及び修士の学位に相当する学位を有する者は、修士論文要旨を本研究科所定の用紙に2,000字(英語の場合は700 words)以内で記入してください。</p> <p>令和2年3月修了見込みの者及び修士の学位に相当する学位を授与される見込みの者は、本研究科所定の用紙に研究テーマ及び研究計画を2,000字(英語の場合は700 words)以内で記入してください。</p> <p>なお、関連する論文、学術講演、特許等がある場合はその写しを添付してください。</p>
<p>志願者整理票</p>	<p>本学所定の志願者整理票に記入のうえ提出してください。</p>

※ 本研究科所定の用紙に記入の際は、パソコン等を用いて差し支えありません。

※ 入学志願書で届け出た連絡受信場所、あるいは志願者整理票で届け出た合格通知書、入学手続書類の

送付先が変更になった場合は、速やかに当該学部（P.5 4 出願書類の提出先を参照）へ連絡してください。

6 東日本大震災，熊本地震，平成30年7月豪雨又は北海道胆振東部地震により被災した令和2年度琉球大学入学者選抜試験志願者の検定料に関する特例措置について

琉球大学では，令和2年度大学院入学者選抜に関して，被災者の経済的負担を軽減することにより，受験の機会を確保するため，昨年度に引き続き，特例措置を実施することとしましたのでお知らせします。

1. 特例措置の対象： 令和2年度大学院入試
2. 措置内容： 検定料の免除 30,000円
3. 免除の対象者及び必要書類

対象者	必要書類
①東日本大震災，熊本地震，平成30年7月豪雨又は北海道胆振東部地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で，以下のいずれかに該当する者	
ア．主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊，大規模半壊，半壊，流失した場合	り災証明書（写し可）
イ．主たる家計支持者が死亡，又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
② 居住地が福島第一原子力発電所事故により，帰還困難区域，居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者	被災証明書（写し可）

4. 申請の方法

本学所定の様式（検定料免除申請書）に，り災証明書等を添えて，出願書類とともに同封のうえ提出してください。

なお，申請する場合は，「検定料」を振込まないでください。

また，すでに納付した検定料の返還を希望する場合は，本学所定の様式（返還金払戻請求書）に，り災証明書等を添えて各学部学務係へ申請してください。申請後，検定料を返還します。

※返還金払戻請求書の提出期限は，令和2年3月31日（火）までとします。

提出先：（生産エネルギー工学専攻）

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

国立大学法人琉球大学 工学部学務係（工学部1号館1階） 電話 098-895-8583

7 選抜方法

(1) 選抜方法の内容

① 一般選抜

選考は、学力検査、書類審査により行います。

学力検査は、語学試験（英語）及び口述試験により行います。

ただし、本研究科博士前期課程からの進学希望者（令和2年3月修了見込者）については、語学試験を免除します。

② 社会人特別選抜

選考は、学力検査、書類審査により行います。

学力検査は、口述試験により行います。

③ 外国人留学生特別選抜

選考は、学力検査、書類審査により行います。

学力検査は、語学試験（日本語）及び口述試験により行います。

(2) 口述試験の内容

① 一般選抜における口述試験は、修士論文又はそれに相当する研究成果、志望する研究分野に関する科目、入学後の研究計画等について行います。

② 社会人特別選抜における口述試験は、修士論文又はそれに相当する研究成果、志望する研究分野に関する科目、研究経歴、入学後の研究計画等について行います。

また、研究計画書及び職務経歴書について試問します。

③ 外国人留学生特別選抜における口述試験は、修士論文又はそれに相当する研究成果、志望する研究分野に関する科目、入学後の研究計画等について行います。

※上記①～③の口述試験では、前半に受験生が液晶プロジェクターを用いて修士論文等に関する研究成果や入学後の研究計画等を説明し、後半に上記で指定する各項目について試問することになるので、発表用電子ファイルをノートパソコンへ保存して持参してください。口述試験における説明時間や試問時間の詳細は、各受験生から希望指導教員へ個別に問い合わせてください。

8 試験日程及び試験場

・生産エネルギー工学専攻

令和2年2月27日（木）	語学試験 （英語又は日本語）	13:30～14:30	試験室等については、前日15:00 までに工学部1号館講義棟玄関前 に掲示する。
	口述試験	15:00～	

9 合格発表

各専攻とも次のとおり発表するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

なお、電話等による問い合わせには応じません。

生産エネルギー工学専攻	令和2年3月13日（金） 午前11時	工学部1号館の玄関前に掲示
-------------	-----------------------	---------------

1 0 入学手続

(1) 入学手続期間

入学手続等については、合格者に対して合格通知書に入学手続案内を同封します。

(2) 入学料及び授業料

入学料は銀行振込となります。詳細は入学手続案内で通知します。

入学料は銀行振込となります。詳細は入学手続案内で通知します。

国費外国人留学生及び令和2年3月に本学大学院（博士前期課程・修士課程）を修了し、引き続き理工学研究科博士後期課程に進学する者の入学料は徴収しません。

- ① 入学料 282,000 円（予定）
- ② 授業料（前期分） 267,900 円（年額 535,800 円）（予定）

(注) ①上記については予定額であり、入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合は、改定時から新たな金額が適用されます。

②授業料の納入については、本人の申し出により前期分の納入の際に後期分も合わせて納入することができます。

③入学料の免除又は徴収猶予あるいは授業料の免除を希望する者（対象者については、合格者に送付する「入学手続案内」で詳しく説明します。）は所定の申請手続きを行うことにより、免除又は徴収猶予の可否が決定されるまでの間、入学料又は授業料の納付が猶予されます。

(3) 入学手続場所

生産エネルギー工学専攻：琉球大学工学部事務室（工学部1号館1階）

1 1 長期履修制度について

職業を有している等の事情により、標準修業年限で修了することが困難である学生を対象に、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修させて学位の取得ができるようにする制度です。申請に基づき、研究科が審査し、最長6年間の修業年限で在学し、計画的に課程を修了することになります。

なお、長期履修学生として認められた期間の授業料は、標準修業年限の3年間（6学期）の総額を在学学期で除した額を分割して支払うことになります。

本制度を希望する学生は、事前に希望指導教員に長期履修の必要性を説明し、履修計画を相談後、承諾を得て入学手続期間内に申請してください。

1 2 個人情報の取り扱い

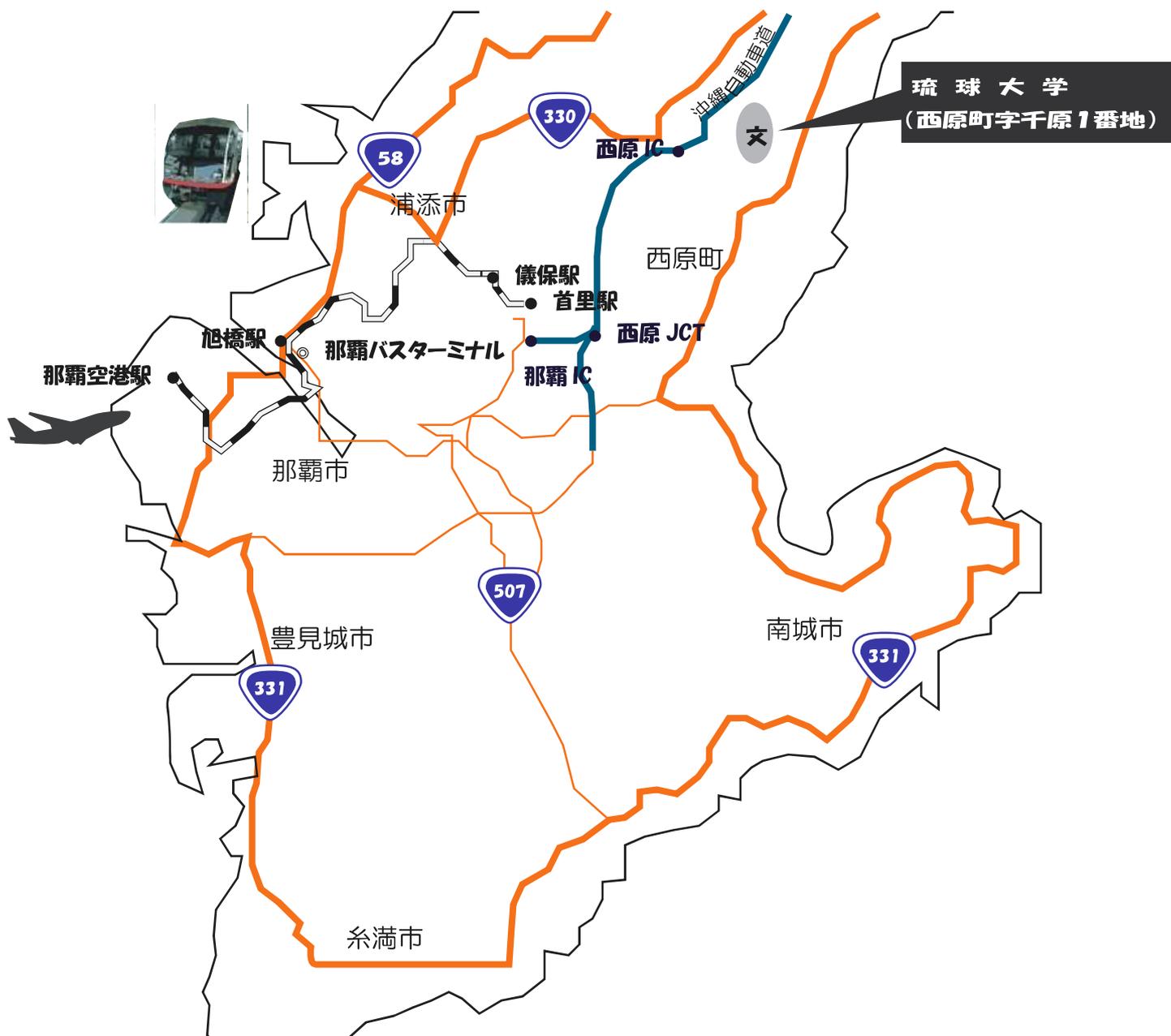
本学が入学選抜を通じて取得した個人情報については、入学選抜で利用するほか、次の通り利用します。

- (1) 合格者の氏名等を入学手続に関わる業務で利用します。
- (2) 入学手続者の氏名等を入学後の学籍管理など、修学に係わる業務で利用します。
- (3) 入学手続者および学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入金管理に係わる業務で利用します。
- (4) 入学選抜で取得した成績等の個人情報を、入学料免除・授業料免除および奨学生選考など、修学支援に係わる業務で利用します。

(5) 個人が特定できないように統計処理したデータを，入学者選抜に関する調査・研究などに利用します。

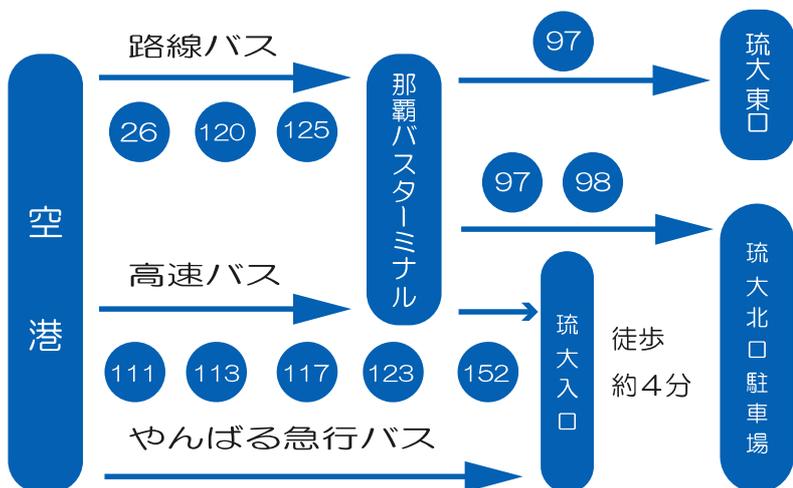
* 本学が取得した個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き，出願者の同意を得ることなく他の目的で利用，または第三者に提供することはありません。

琉球大学案内図



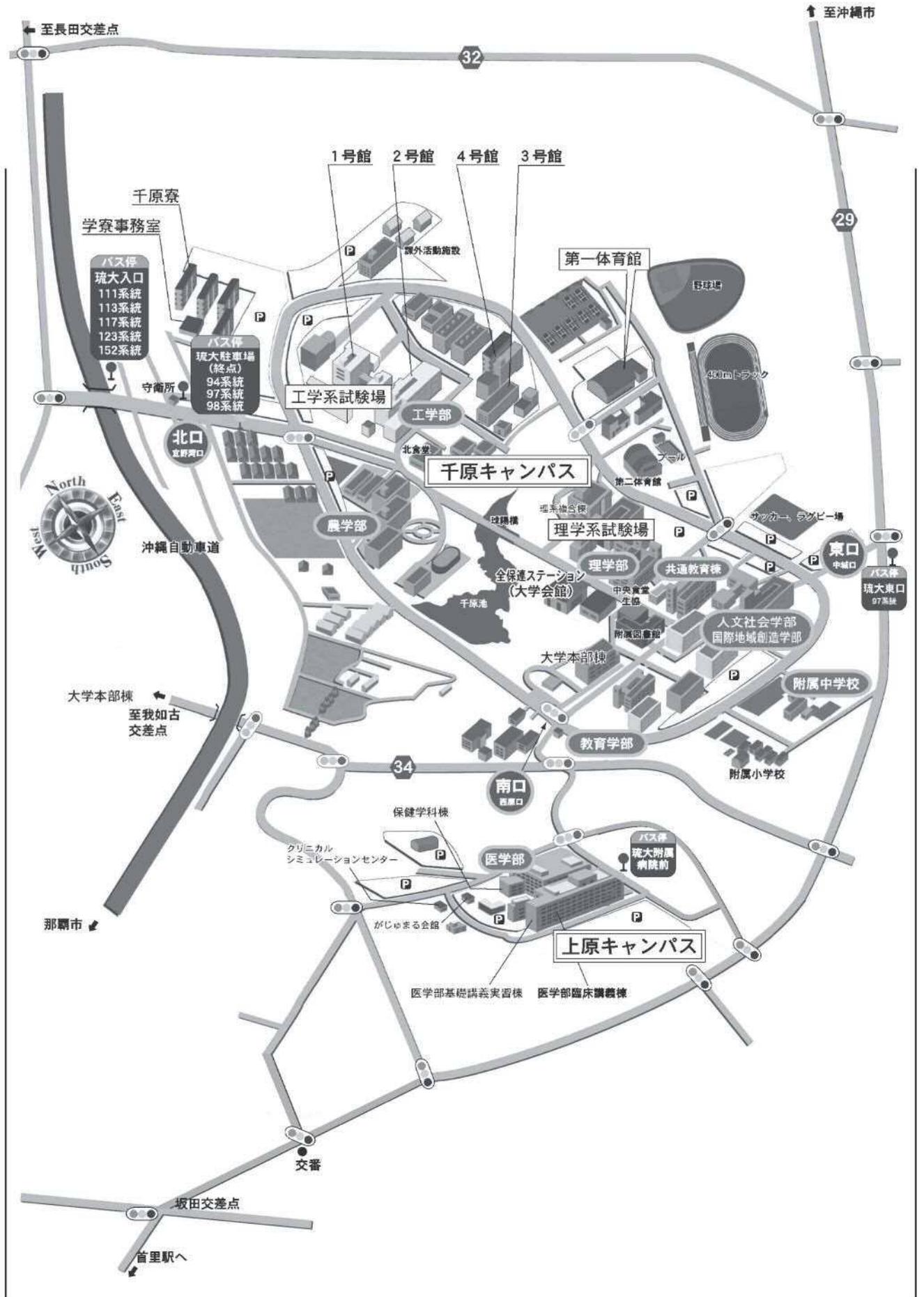
空港からバスで琉球大学へ

空港からモノレールで琉球大学へ



※ やんばる急行バスには、「琉大入口」を通過する便が1便あることに注意

試験場案内図



令和2年度

琉球大学大学院理工学研究科博士後期課程

入学志願書

選抜区分 (該当事項を○で囲むこと)	1. 一般選抜 2. 社会人特別選抜 3. 外国人留学生特別選抜	※受験番号 (記入しないこと)	
志望専攻	専攻		
志望講座	講座		
希望指導教員			
氏名 生年月日	昭和・平成 年 月 日生(満 歳) 令和2年4月1日現在	性別	男・女
出身大学等	大学 学部 学科 昭和・平成 年 月 卒業 大学大学院 研究科(修士・博士前期) 専攻 昭和・平成・令和 年 月 修了・修了見込		
勤務先 又は 職業	会社名 住所〒 電話 FAX		
現住所	〒 電話 FAX		
本人への連絡受信場所	〒		
	電話 携帯 FAX	E-mail	

〔記入上の注意〕

1. 記入はペン又はボールペンを用い、楷書で記入すること。
2. [連絡受信場所]は、入学決定までの通信を受ける場所を記入し、変更した場合は速やかに届け出ること。
3. 履歴事項(裏面)は、できるだけ詳細に記入すること。

履 歴 書

	年 月	事 項
<p style="text-align: center;">学 歴</p> <p>高等学校入学以後について記入し、見込も記入すること。</p> <p>なお、外国人留学生は小学校から記入し、大学等での研究生等として在学歴がある場合は、その期間も記入すること。</p>	•	
	•	
	•	
	•	
	•	
	•	
	•	
	•	
	•	
	•	
	•	
	•	
	•	
	•	
	<p style="text-align: center;">職 歴</p>	•
•		
•		
<p style="text-align: center;">賞 罰</p>	•	
	•	
<p>上記のとおり相違ありません。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">氏 名</p>		

令和2年度
琉球大学大学院理工学研究科
(博士後期課程)

受験票

選抜区分 (該当事項を○で 囲むこと)	1. 一般選抜 2. 社会人特別選抜 3. 外国人留学生特別選抜
受験番号 (記入しないこと)	※
志望専攻	専攻
志望講座	講座
フリガナ 氏名	昭和 平成 年 月 日生

(注意)

受験の際は、本受験票を必ず持参し、学力検査中は机上におくこと。

令和2年度
琉球大学大学院理工学研究科
(博士後期課程)

写真票

選抜区分 (該当事項を○で 囲むこと)	1. 一般選抜 2. 社会人特別選抜 3. 外国人留学生特別選抜
受験番号 (記入しないこと)	※
志望専攻	専攻
志望講座	講座
フリガナ 氏名	昭和 平成 年 月 日生
写真貼付欄 (4cm×3cm) 上半身脱帽正面向 3カ月以内に撮影 したもの	

記入上の注意

- 「検定料振込書」の※印欄を黒のボールペンで正確に記入してください。《依頼日、入学志願者氏名（フリガナ）、住所、電話番号、振込先（枠内に○印）》
- 必ず金融機関（銀行等）の窓口で振込み、ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。
- 振込手数料については、志願者本人負担となります。
- 金融機関窓口から「検定料納付証明書（大学用）」を受け取る際は、取扱金融機関収納印を確認してください。
- 「検定料納付証明書（大学用）」は出願書類に同封して提出してください。

検 定 料 振 込 書

※これは生産エネルギー工学専攻の振込書です。

(振込前に志願者で切離し)

検定料納付証明書（大学用）

★出願書類に同封して提出ください。

※依頼日		年 月 日	
金額		¥30,000-	
※振込先 <small>行いずれかをのする銀</small>	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711	
	沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366	
	沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358	
	みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859	
※募集区分 <small>(フリガナ)</small>	751		
	氏名		
令和2年度 琉球大学 検定料 理工学研究科（工） 博士後期課程			

(大学提出時に切離し)

振込金（兼手数料）領収書			手数料
※依頼日		年 月 日	
振込金額		¥30,000	
※振込先 <small>行いずれかをのする銀</small>	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711	
	沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366	
	沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358	
	みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859	
受取人口座名		国立大学法人 琉球大学	
※依頼人 <small>(フリガナ)</small>	氏名		
	氏名		
令和2年度 琉球大学 検定料 理工学研究科（工） 博士後期課程			

上記のとおり領収しました。

(振込時金融機関で切離し)

振 込 依 頼 書

電信扱

※依頼日		年 月 日		振込指定	電信扱	手数料	勘定科目				
※振込先 <small>行いずれかをのする銀</small>	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711		金額	¥30,000						
	沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366			内訳	現金					
	沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358									
	みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859									
口座受取人	コクリツダ イガケウジソ リウキョウダ イガク 国立大学法人 琉球大学										
※依頼人 <small>(志願者)</small>	※募集区分	751	※フリガナ								
	※氏名										
	※(住所) (電話番号)										
備考	令和2年度 琉球大学 検定料 理工学研究科（工） 博士後期課程 【納入期間】 第2次：令和 2年 2月20日（木）～ 2月25日（火）										

取扱店へのお願
い
○太枠内を打電してください。
○募集区分、フリガナの順に打電してください。

取扱金融
機関
収納印



(取扱店→振込人→大学)

(取扱店→振込人)

(取扱店用)

受験番号

※

社会人特別選抜

推 薦 書

琉球大学大学院理工学研究科（博士後期課程） _____ 専攻志願者

_____ を下記により推薦します。

令和 年 月 日

推薦者（所属・職名）

氏 名 _____ 印 _____

◎ 入学志願者の能力，性格等について簡潔に記入してください。

--

◎ 入学志願者の入学後の身分について記入してください。

--

（注）推薦書の記入者（推薦者）は，勤務先の所属長又は本人を熟知し職場において指導的立場にある者であってもかまいません。

(社会人特別選抜)

職務経歴書 (No.1)

琉球大学大学院理工学研究科

受験番号	※	氏名		志望専攻	専攻
				志望講座	講座
				希望指導教員	
修士論文題目(注)					
職 歴	勤務期間	勤務先	主な職務内容		
	年月～年月				
研究計画に関する過去の職務内容(1000字以内)					

(注) 修士論文のない者は「修士論文題目」の記入は不要。

(社会人特別選抜)

職務経歴書 (No.2)

琉球大学大学院理工学研究科

受験番号	※	氏名	志望専攻		専攻
			志望講座		講座
			希望指導教員		
著書, 学術論文, 研究発表, 報告, 特許等の名称			発行又は発表の年, 巻, 号, 頁等	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者又は共同発表者名

- (注) 1. 年代順に記載のこと。また, 学術論文等は, 別刷又はコピー(5編以内)を添付すること。
2. ※欄は, 記入しないこと。

受験番号	※
------	---

入学資格認定願書

令和 年 月 日

琉球大学長 殿

フリガナ
氏 名 印

生年月日 昭和・平成 年 月 日

本 籍

現住所 〒 —

電 話 — —

琉球大学大学院理工学研究科博士後期課程の入学資格認定を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

令和2年度
琉球大学大学院理工学研究科（博士後期課程）
入学試験出願資格認定検査書

		※ 受験番号 記入しないこと					
氏名					現職		
生年月日 (年齢)	昭和・平成 年 月 日 (歳) 令和2年4月1日現在		現住所	〒 ー			
電話			E-mail				
志望専攻	志望講座			希望指導教員			
学 歴 (高校卒業時から記入すること。)							
年 月 日	事 項						
年 月 日							
年 月 日							
年 月 日							
年 月 日							
年 月 日							
年 月 日							
年 月 日							
年 月 日							
職 歴							
年 月 日	事 項						
年 月 日							
年 月 日							
年 月 日							
年 月 日							
年 月 日							
年 月 日							
年 月 日							
年 月 日							
年 月 日							
学会及び社会における活動等							
年 月 日	事 項						

(注) 「研究業績調書」を添付すること。

琉球大学大学院理工学研究科

研究業績調書 (No.1)

琉球大学大学院理工学研究科

受験番号	※	氏名		志望専攻	専攻
				志望講座	講座
				希望指導教員	
修士論文題目(注)					
職歴	勤務期間	勤務先	主な職務内容		
	年月～年月				
研究計画に関する過去の職務内容(1000字以内)					

(注) 修士論文のない者は「修士論文題目」の記入は不要。

研究業績調書 (No.2)

琉球大学大学院理工学研究科

受験番号	※	氏名				
			志望専攻	専攻		
			志望講座	講座		
			希望指導教員			
著書, 学術論文, 研究発表, 報告, 特許等の名称			発行又は発表の年, 巻, 号, 頁等	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	備考(共著者又は共同発表者名)	

- (注) 1. 年代順に記載のこと。また, 学術論文等は, 別刷又はコピー(5編以内)を添付すること。
 2. ※欄は, 記入しないこと。

※受験番号：
(大学院理工学研究科入試用)

検定料免除申請書

令和 年 月 日

国立大学法人
琉球大学長 殿

(請求者)

出願専攻名

フリガナ

志願者氏名

印

住 所 〒 —

電 話 — —

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、平成28年4月14日に発生した熊本地震、平成30年7月豪雨又は平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震において、下記のとおり被災しましたので、被災証明書等を添付の上、検定料の免除を申請します。

記

被災状況（該当箇所をチェックしてください。）

- 全壊 大規模半壊 半壊 流出
学費負担者死亡又は行方不明
福島第一原子力発電所事故による避難区域等

返還金払戻請求書

国立大学法人
琉球大学長 殿

請求者

〒

住 所

フリガナ

氏 名

印

電話番号

私が令和 年 月 日に納付した検定料 円について、以下の理由により払戻を請求します。

- 誤納
- 出願辞退（受験辞退ではなく、出願しなかった方が対象です。）
- 書類不備等による出願書類の不受理
- 東日本大震災において被災
- 熊本地震において被災
- 平成30年7月豪雨において被災
- 北海道胆振東部地震において被災
- その他（ ）

次の銀行口座へ振込んでください。

フリガナ				保護者名義の 場合の続柄
口座名義				
取引金融機関名 本・支店名	銀行		支店	
預金種別	1 普通		2 当座	
口座番号	(店番)	-	(口座番号)	

預金種別欄は、該当項目番号を○で囲んでください。

[注意]

- ※ 請求者は志願者本人としてください。
- ※ 保護者等、請求者以外の口座名義を指定する場合は、続柄も記入してください。
- ※ ゆうちょ銀行口座へ振込を受ける場合は、振込用の店名・店番・預金種目・口座番号が必要です。振込用の店名・店番・預金種目・口座番号が分からない場合は、口座を開いたゆうちょ銀行へご確認ください。
- ※ 封筒には「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください。
- ※ 返還には請求書受理後2～3ヶ月程度かかります。

取扱金融機関収納印が押印された
検定料納付証明書(大学用)
をこの枠内に貼り付けのうえ、ご提出
ください。※払戻理由のうち、4. 東日本大震災、
5. 熊本地震、6. 平成30年7月豪
雨又は7. 北海道胆振東部地震に
おいて被災を選択された場合は貼
り付け不要です。※各金融機関備付の振込依頼書で
振込んだ場合は、受領書をご同
封ください。送付先 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学財務部経理課収入・支出係
TEL:098-895-8058

志願者整理票

※ 印欄は記入しないこと。

琉球大学大学院理工学研究科 (博士後期課程)

受験番号 (記入しないこと)	(フリガナ)	性別	男・女	出身大学・学部	志望講座名
	氏名	出身大学所在 都道府県名		学 科	
※		男・女			

(注1) 出身大学が外国の場合は、「出身大学所在都道府県名」の欄に国名を記入すること。

(注2) この整理票は、シールになっているので、はがれないように取り扱うこと。

合格通知書送付先 (団地・棟・号や下宿先等を必ず記入すること。)

住所 (〒 -)

氏名

殿

(※受験番号)

入学手続書類送付先 (団地・棟・号や下宿先等を必ず記入すること。)

<p>○右の記入欄に送付先住所等を記入してください。</p> <p>※受験番号欄については記入不要です。</p> <p>・電話番号は確実に連絡の取れる番号を記入してください。</p>	<p>住所 〒 -</p> <hr/> <p>氏名 殿</p> <p>(※受験番号)</p> <p>電話番号 ()</p>
<p>○こちらの欄は発送の際に使用しますので、記入する必要はありません。</p>	<p>住所 〒 903 - 0213</p> <p>沖縄県中頭郡西原町字千原1番地</p> <p>氏名 琉球大学 工学部学務係</p> <p>電話番号 098 (895) 8583</p>